

期成会 個人情報保護指針

当会は、個人情報保護法その他の法令を誠実に遵守し、個人情報を次のとおり管理します。

1.利用目的の明示

当会は、会員の情報について、当会の活動の案内、当会に周知依頼があった事項の案内、当会内外の人事、当会の選挙活動、当会の政策立案に必要な範囲で個人情報を利用します。また、会員以外の情報については、期成会の活動の案内に必要な範囲で個人情報を利用します。利用目的を変更する場合には、変更前の利用目的と相当の関連性を有すると合理的に認められる範囲を超えて行わないこととします。

2.利用目的の範囲内での利用

当会は、取得した個人情報を利用目的の範囲内に限って利用します。また、本人の同意を得て、利用目的の達成に必要な範囲を超えて利用することがあります。

3.適正な手段での取得及び利用

当会は、偽りその他不正の手段により個人情報を取得することはありません。

当会は、違法または不当な行為を助長し、又は誘発するおそれがある方法により個人情報を利用しません。

4.個人データの管理

当会は、利用目的の達成に必要な範囲内において、個人データを正確かつ最新の内容に保つよう努めます。

また、個人データの安全管理のために、必要かつ適切な措置を講じます。また、個人データの取扱いに当たり、幹事、執行部構成員、各種委員会等の委員及び委託先に対する必要かつ適切な監督を行います。

5.個人データの第三者提供

当会は、個人情報保護法その他の法令が定める場合等を除き、本人の同意を得ないで、個人データを第三者に提供することはありません。

6.保有個人データの開示、訂正等、利用停止等

当会は、本人又は代理人から、当該本人の保有個人データ、第三者提供記録について書面、ファクシミリ又は問い合わせフォームにより開示を求められたときは、本人等確認をしたうえで、遅滞なく、開示を求められた保有個人データを開示します。

また、本人又は代理人から保有個人データの内容が事実でないとして書面、ファクシミリ又は問い合わせフォームにより訂正等を求められた場合には、その内容の訂正等に関して

他の法令の規定により手続きが定められている場合を除き、利用目的の達成に必要な範囲内において、遅滞なく必要な調査を行い、その結果に基づき、当該保有個人データの訂正等を行い、訂正等を行った旨及び内容又は訂正等を行わない旨を本人に通知します。

本人又は代理人から保有個人データが利用目的の達成に必要な範囲を超えて取り扱われ、不適切な手段で取得され利用されているとして書面、ファクシミリ又は問い合わせフォームにより保有個人データの利用停止等を求められた場合には、遅滞なく必要な調査を行い、請求に理由があることが判明したときは、違反を是正するために必要な限度で、当該保有個人データの利用停止等を行います。

利用する必要がなくなった場合、漏えい等が生じた場合の利用停止等の請求及び第三者提供の停止の請求についても同様とします。

7. 苦情の申出

当会の個人情報保護相談窓口は以下のとおりです。

期成会 代表幹事 大森夏織

100-0006

東京都千代田区有楽町1-6-6 小谷ビル4階

日比谷シティ法律事務所内

電話 03-3580-6103

FAX 03-3580-6104